



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
Tel 046-223-0110

特殊詐欺の被害防止

◎ 還付金詐欺が増加中！
○ 還付金詐欺
役所職員をかたり
「税金の還付があります。」
「医療費の還付があります。」
などと言い、駅やコンビニエンス
ストアに設置の無人ATMを操作させ、
犯人の口座に預貯金を振り込ませる
手口。
『ATM+高齢者+携帯電話
=サギ！』
ATMを利用時に、上記の高齢者を
発見した際には、還付金詐欺を疑い、
お声掛けをお願いします。
◎ キャッシュカードや暗証番号は他人に
絶対に渡さない、教えない！

『電話でキャッシュカードと
言われたら、それはサギ！』
迷惑電話防止機能を有する機器
への変更をご検討ください。

※ 迷惑電話防止機能を有する機器
については、市町村が無償貸出や購入
費補助などを実施している場合があります。
お住まいの市町村に確認してください。

【今年度実施市町村】
横浜市（鶴見区、神奈川区、南区、磯子区、旭区、瀬谷区）、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、逗子市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、大磯町、二宮町、箱根町、真鶴町、愛川町、清川村
(市町村によって、開始時期が異なります。)

夏休みにおける少年の非行・ 犯罪被害防止と有害環境の浄化

◎ 夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止
開放的な夏休み！社会のルールを守って、楽しく過ごしましょう！
○ 『深夜はいかい・喫煙・飲酒』は、非行・犯罪被害と隣り合わせ！
○ SNSがもたらす危険性！安易に考えず、利用方法を決めて子供を守ろう！
○ SNSは、人と人をつなぐコミュニケーションツールとして、学校や会社、友人関係で幅広く利用されています。
○ その特性から、面識のない人とSNSを通じて、
◆ 「簡単に稼げる」などのメッセージから遊興費欲しさに特殊詐欺に加担する
◆ 興味本位で大麻などの薬物を手に入れたりする
◆ 援助交際やなりすましなどによって、自画撮り被害や児童買春等の被害に遭ったりする
○ 犯罪に巻き込まれるケースがあります。
○ 子供たちを非行から守るためには、子供たちの声にしっかりと耳を傾け、サインを見逃さない。
※ 非行に走る前、子供たちは、言い訳や嘘が多くなったり、家族と一緒にいることを避けるなど、必ず何らかのサインを発しています。

事件記録板

5月中旬から6月中旬までの事件は、
特殊詐欺、空き巣、侵入盗等の発生はありませんでした。

特殊詐欺の被害は、後を絶ちません。迷惑電話防止機能のある電話機を使用する、留守番機能を使うなど、いきなり電話に出る事がないようお願い致します。

駐在所の独り言 ~住宅の購入は慎重に！！~

最近、退職に伴い4度目のマイホームの購入しました。一般にマイホームの購入は一生に一度の最大な高額な購入で慎重な物件選びが必要と言われていています。そこで今まで購入して思う事をお話します。一般にマイホームは、どの地域かで迷い、自己所有か賃貸かなどで迷う事があるかと思うのです。その他にも迷う理由は多くあるのですが、多くの方は、ローンを組み、自己所有の方がいいのに決まってしまうという固執した考えがある方が多いと思うのです。でも家の購入は、突然のリストラや退職、事故や病気で入院、子供の進学等で高額な費用を捻出せざるを得ないなど、経済的な理由やローン金利の変化や年齢の上昇により、若い頃には広い家が必要だったのが、子供の独立で広い家が必要なくなる。このようにマイホームに必要な条件に変化があります。つまりは、住宅ローンには、大きなリスクが伴い、またローンを完済しなければ引っ越しすら出来ずにローンを払い続けるなどの縛りを受ける事になります。仮にローンの支払いが滞れば家を売却し、場合によっては借金だけが残り、借金も支払いが滞れば自己破産に至る可能性すらあります。ローンが通って住宅を所有すれば、財産を持ったような錯覚があると思うのですが、実は、現在のローン残高以上に家の価値があって始めて財産と呼べるのです。今後高齢化に伴い空き家が増え、価格は、横ばい又は下落が予想されます。安易に家の購入はせず慎重に考える必要があると思います。そう言いながら結局、4度も家の購入したのですが、私自身が60年生きて経験で思う事は、若いうちは、焦らず賃貸で住み、年齢の上昇に伴い家の購入をお勧めしたいです。ただこの考えが全てでなく、皆さんも色々な異なる考えもあるかと思っています。色々悩んだ上で自分の納得出来る結論が出せればいいですね。